

平成 29 年度 第 2 回 監査委員会 議事録

開催日時 平成 30 年 3 月 13 日 (火) 午後 5 時 00 分～午後 7 時 10 分

場所 杏林大学医学部付属病院会議室 B (第 2 病棟 2 階)

出席者 委員長 窪川 良廣 (くぼかわ内科医院院長、三鷹市医師会理事)
委員 大瀧 純一 (学校法人杏林学園理事、杏林大学保健学部長)
橋本 雄太郎 (杏林大学総合政策学部特任教授)
山口 育子 (認定 NPO 法人 ささえあい 医療人権センター COML 理事長)
オブザーバー 岩下 光利 (杏林大学医学部付属病院病院長)
正木 忠彦 (杏林大学医学部付属病院副院長、医療安全管理部長)
大荷 満生 (杏林大学医学部付属病院医療安全推進室専任医師)
北原るり子 (杏林大学医学部付属病院専任リスクマネージャー)
菊地 直美 (杏林大学医学部付属病院専任リスクマネージャー)
内田 貴之 (杏林大学医学部付属病院専任リスクマネージャー)
鈴木 史絵 (杏林大学医学部付属病院専従薬剤師)
山崎 昭 (杏林大学医学部付属病院事務部長)
中野 貴仁 (杏林大学医学部付属病院医療安全管理部課次長)
佐伯 杏奈 (杏林大学医学部付属病院医療安全管理部事務員)
事務局 小塩 秋彦 (杏林学園総務部副部長)
駒形周一郎 (杏林学園総務課課次長)
藤本美佐緒 (杏林学園総務課課長補佐)
中野かおる (杏林学園総務課係長)

欠席者 委員 濱仲 純子 (三鷹市健康福祉部長)

議 題 平成 29 年度の医療安全に関する活動状況等、医療安全管理体制の確保状況

監査項目 医療安全マニュアルの改善状況、インシデントレポート報告状況 (医師の報告件数増)、講習会等での周知状況の確認、研修医の記録承認の状況、職員研修の工夫、その他

監査結果・委員からの講評

1. 医療安全マニュアルを見やすくする工夫が望まれる。使用者の活用状況を調査し、どのページがよく活用されているのかなどを把握し、より使いやすいマニュアルにして頂きたい。また、使用者が自分で順番を入れ換え、カスタマイズできるようにするなどの検討を行うことが望まれる。
2. 医師のインシデントレポート報告を増加するための取組として、学生の中から医療安全の教育を行い、インシデントに関するトレーニングを行うことが望まれる。その中で他職種 (看護師、薬剤師、等) とのコミュニケーションを学び、医療安全に役立てて欲しい。
3. 研修医を受け持つ上級医 (指導医) による研修医のカルテ記載の承認が不十分な診療科があるので、100%を目指して取り組むことが望まれる。
4. 研修では、講習会の受講前に eラーニングで事前学習を行い、あらかじめ理解度の低い点を洗い出してから講習を実施するなどの工夫が望まれる。時間短縮にもつながるので検討して頂きたい。

以 上